

28. 【陸域：直売所、食堂】 閉鎖した待合所を活用した直売所・食堂整備：手打漁港（鹿児島県薩摩川内市）

概要

- 手打漁港への定期船寄港の廃止に伴い、薩摩川内市所有の旅客待合所が閉鎖。
- 水産業を核とした地域の活性化のため、薩摩川内市が旅客待合所を改装し、特産品の販売や飲食を提供する施設として「てうちん浜や」を整備。
- この際、旅客待合所に隣接する手打漁港の漁港施設用地（補助用地）と平良漁港内の単独用地を交換し、「てうちん浜や」のオープンデッキ設置等のための用地として活用。



背景

- ・平成24年の3月の寄港地集約により、手打漁港への定期船寄港が廃止し、旅客待合所が閉鎖。
- ・旅客待合所の今後の利活用について「利活用検討委員会」を設立し、協議を重ね、地域活性化を図る施設として活用。
- ・港旅客待合所を利用する利用者の駐車スペースの一部として利用されていた。

有効活用の内容

- ・薩摩川内市が県事業を活用して旅客待合所を改装し、手打地域活性化施設（特産品販売や飲食を提供できる施設）「てうちん浜や」を整備。
- ・「てうちん浜や」に隣接した低利用化していた野積場用地（補助用地）を、同一島内の平良漁港の駐車場用地（県単独用地）と交換し、同施設のオープンデッキ部用地として活用。

活用した漁港施設	漁港施設用地（野積場用地）
実施時期	平成27年度
実施主体	薩摩川内市
活用した事業	平成27年度特定離島ふるさとおこし推進事業
実施した手続き	用地交換、漁港施設用地利用計画変更

効果

- < 令和元年度 >
- ・利用者数：6,904人
 - ・総売上：約870万円

